

令和4年度

みんなの声かけ運動 推進員地域会議の ご案内

障害のある方、高齢者、妊婦、小さな子ども連れの方をはじめ、
だれもがまちなかで困っているときに声をかけて助け合う、
「みんなの声かけ運動」

平素よりこの運動を実践している推進員の方を対象に、
相互交流や研修を目的としたワークショップを開催します。
どなたでも参加できますので、お誘いあわせの上ぜひご参加ください。

6月8日 (水)

13:00~14:30

車いすに乗ってみよう
押してみよう

講義：車いす補助の際の注意点

ワークショップ：車いす体験会

講師：久保秀男氏

(障害者スポーツ指導員講師)

たつの市役所
多目的ホール



6月16日 (木)

13:00~14:30

筆記で伝えてみよう

講義：耳が聞こえないという事

ワークショップ：文字によるコミュニケーション
体験

講師：山脇祥子氏(要約筆記者)

竹部強氏(難聴者)

兵庫県福祉センター
202会議室



お問合せ・申し込み

営業時間 9:00-17:00

定休日 土日祝

公益財団法人 兵庫県身体障害者福祉協会

TEL:078-242-4620 FAX:078-242-4260

Mail:koekake@hyoshinkyō.jp

〒651-0062 神戸市中央区坂口通2-1-1

兵庫県福祉センター内



ひょうしんきょう
ホームページ
ps://hyoshinkyō.jp

ひょうしんきょう

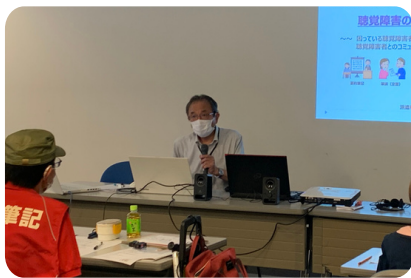
検索

令和4年度みんなの声かけ運動

推進員地域会議実施報告

神戸会場

講義：耳が聞こえないということ
体験：「筆記で伝えてみよう」



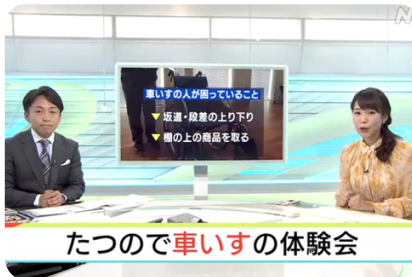
兵庫県難聴者福祉協会の竹部 強(たけべ つよし)氏、同じく要約筆記者 山脇 祥子(やまわき しょうこ)氏を講師にお招きし、まず聴覚障害の種類や困りごと、ご自身の体験談をお聞きました。

ワークショップでは、声が聞こえにくくても口の動きや身振り、文字やスマートフォンの音声文字変換アプリなど、様々な手段を同時に使って意思疎通を図る「トータルコミュニケーション」について学び、参加者同士で筆談での会話に挑戦しました。

苦戦しながらも「これでわかる？」と試行錯誤を重ね、聞こえにくい人に対して、手話以外にも様々なアプローチの方法があると理解を深めることが出来ました

たつの会場

講義：街なかでの車いす使用者の困りごと
体験：「車いすに乗ってみよう、押してみよう」



六月八日(たつの市会場)は「車いすに乗ってみよう、押してみよう」と題し、車いすの補助だけでなく、普段あまり機会のない乗車体験も行いました。

障害者スポーツ指導員講師で、ご自身が車いす常用者である久保 秀男(くぼ ひでお)講師より、補助の際の注意点や車いす常用者の生活に関する話をお聞きし、自分の住むまちのバリアフリーについて考える契機となりました。

ワークショップではスラロームや狭い道、段差の上げ下ろしに挑戦し、補助のコツを習得することが出来ました。当日はNHKが取材に来て下さり、夕方と夜の二度、ニュース番組にて放映していただきました。